

わくわくの里だより

2018年5月号

小規模多機能型居宅介護
 わくわくの里
 瀬谷区橋戸 3-69-2
 045-300-0606
 発行責任者 飯塚陵子

猫の子のほどく手つきや 菘蓪

新緑がまぶしい季節となりました。
 強い日差しに汗ばんだり、花曇りで肌寒かったり毎日の洋服選びが大変ですね。
 天気予報を確認しながら、緑いっぱい花いっぱいの晩春を楽しみましょう。



里山ガーデンフェスタに行きました 4/24



今年も里山ガーデンに行ってきました。
 2日間予定していましたが、生憎の天気で1日しか行かれず少人数で楽しむことができました。5月はバラを観に行く予定です！！

ホームページがリニューアルしました！ <https://wakuwaku-seya.org>

お誘い

地域交流会
 ～歌声喫茶～
 5月23日(水)
 14:00～15:00

参加費無料です！
 どなたでもご参加ください。
 お待ちしております！！



どなたでも
 ご参加いただけます！

～墨笑会～
 5月21日(月)
 10:30～11:30

墨を使って自由な発想で
 文字を書く、新しい習字で
 す。型にこだわらず楽しく
 筆を使ってみましょう。



スタッフ募集!!
 ・夜勤
 ・日勤職員
 ・食事作り等
 ※詳細についてはお問い合わせください
 TEL300-0606 担当 飯塚



＜認知症を知ろう②＞

わくわくの里 看護師から

…認知症の方のできないことに目を向けがちではありませんか？…
 認知症の方にもできることはあるのです。その得意なものや、できることに取り組んでもらうようにすることで、生きがいや喜びを見つけてもらうことが大切です。

＜認知症の人との話し方のポイント＞

- × みんなができることだからやりましょう。
- × できないから訓練してできるようになりましょう。
- 今から〇〇しますから手伝ってもらえますか？
- ◎ できないことだけでなく、できることを探しましょう。
- ◎ できないこと、やりたくないことの無理強いはやめましょう。
- ◎ できることを伸ばし、楽しみや生きがいを探しましょう。

